

矯正専門の歯科医師による革新的なオンラインサービス
矯正歯科診療サポートサービス b-ortho
矯正歯科業務管理プラットフォーム b-align
6月2日から提供開始

テクノロジーの活用で「より質の高い矯正治療」と「矯正歯科の業務効率の改善」を実現
～矯正歯科医と元Google、電通、TikTok社員による異業種タッグ～

歯科医師向け矯正DXスタートアップ株式会社Brace（ブレイス、東京都渋谷区、代表取締役 吉住淳）は、一般歯科向け「矯正歯科診療オンラインサポートサービス b-ortho（ビー・オルソ）」、「矯正歯科業務管理プラットフォーム b-align（ビー・アライン）」を6月2日から提供開始します。
新サービスは、矯正を専門にする歯科医師チーム（以下、Braceドクター）によるフルリモートサービスで、「より質の高い矯正治療」と「矯正歯科の業務効率の改善」を目的にしています。

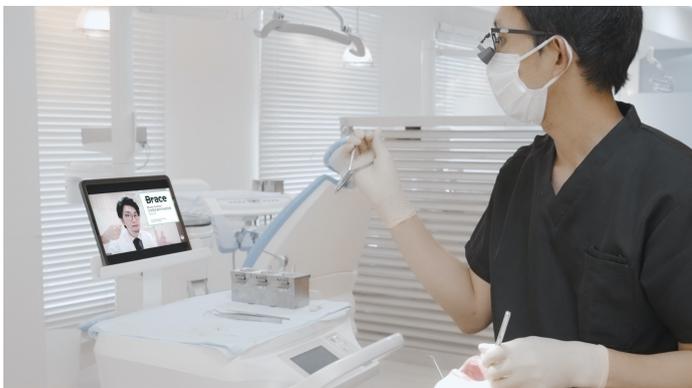
■ サービス概要 <https://brace-ltd.com>

①「矯正歯科診療オンラインサポート b-ortho」～より質の高い治療を支援

b-ortho

一般歯科医（GP＝ジェネラル・プラクティショナー、虫歯や歯周病を治療する歯科医師）が行う歯科矯正のプロセスを、Braceドクターがオンラインできめ細かくサポートします。Braceドクターとの対話はオンラインツールで行い、初診の相談に始まり、患者の検査データ（レントゲンや3Dスキャン）の診断・分析、治療方針の決定、治療、経過観察まで一連のプロセスをオンラインでサポートします。

治療時に、患者を診察する歯科医師はタブレットのほか、スマートグラス（NTTドコモ提供、Google の Glass Enterprise Edition 2）を利用します。それらに搭載されたカメラにより、患者の口腔内の画像や映像をBraceドクターが確認し、リモートによる診療の支援が可能です。



b-orthoによる診療オンラインサポートの様子

②「矯正歯科業務管理プラットフォーム b-align」～業務効率の改善を支援

b-align

矯正歯科医に必要な日々のカルテや診断情報などをはじめとする紙ベースで管理していた全てのことを一括管理でき、様々なサービスの登場により散らばりがちなデータベースのハブとなるプラットフォームを安価に提供します。長年臨床に実際に携わってきたドクターならではの視点で開発したUI/UX重視のオンラインソフトウェアにより、OSやタブレットの種類に縛られることなく作業ができ、診療以外の数多くの業務をシンプルにし、トータルに業務効率を改善します。b-alignは特許申請中です。



b-alignの画面サンプル

■開発の経緯

当社代表で矯正歯科医の吉住は、米国で遠隔診療が一般化する中、日本でもオンラインとテクノロジーを活用して、矯正治療と矯正歯科の課題を解決したいという意向があります。岩田は新卒で電通に勤務した後、Googleで営業や広告プロダクトの担当として業務を行い、そしてTikTokを運営するByteDance入社後は広告プロダクトの責任者としてサービス開発及びセールス戦略を推進してきました。異業種のバックグラウンドを持つ2人がタッグを組み、患者が様々な場所で専門的な診療を受けられるよう、新たにサービスを開発し、実用化しました。

<一般歯科が行う矯正治療の課題>

○矯正治療の質の底上げ

矯正治療は年々高度化しており、質の底上げは重要な課題です。一般歯科医(GP)に矯正治療経験が少なく診断や手技に不安がある、都市部に矯正歯科医が集中し、地域での矯正治療の提供に障壁があるなどの課題に対し、オンラインサービスを通して高度な治療技術を持つ矯正歯科医が専門的な診療・治療をサポートします。

○専門的な診療・治療にかかる費用

もう一つの課題に、歯科医師の中でも非常に少ない、矯正歯科医を非常勤で雇う場合のコストが挙げられます。オンラインサービスにすることで、従来の30%以上抑えた手頃な費用で専門的な治療をサポートし、クリニックに寄り添うサービスの提供が可能です。

一般歯科の皆様のメリット b-orthoの3つの特徴

1. 矯正診療・治療にかかる一連のプロセスを、矯正を専門にするBraceドクターがオンラインでサポートします。
2. 当社はタブレットのほか、NTTドコモから提供のGoogleのGlass Enterprise Edition 2を納入しており、サービスの一環としてb-ortho導入クリニックにオプションで提供します。GPが診察した画像、映像をBraceドクターが確認し、オンラインで診療をサポートします。矯正歯科医の訪問スケジュールの制約を下げ、質の高い治療を様々な場所で提供でき、集患上有利になります。
3. GPとBraceドクターの対話にオンラインツールを活用することにより、矯正歯科医による診断や治療サポートのコストを抑え、クリニックの利益率向上に役立ちます。

<矯正歯科の課題>

○働き方改革

矯正歯科は診療・治療以外に、データベースやソフトウェアを使った作業量が多く発生し、長時間労働の改善が課題です。また、矯正歯科には女性が多く、ライフステージの変化で臨床現場から離れてしまうため、リモート

ワークを推進し、働きやすい環境を整える必要があります。

矯正歯科の皆様のメリット b-alignの3つの特徴

1. 矯正歯科医の臨床を効率的にサポートするオンラインソフトウェアです。
2. 日々のカルテ入力から、紹介状や同意書の管理、技工物の発注管理まで、散在する患者のデータを集約するハブとなるプラットフォームです。
3. b-alignは情報管理が簡潔になり、診断、モニタリング、治療計画作成など診療時間外の作業時間を短縮し、雇用スタッフの残業負担を軽減できます。

■医療法人社団佑健会 理事長 河野恭佑氏のコメント

「Braceのb-ortho、b-alignは、今までの歯科業界にない斬新な内容で驚きましたが、矯正の需要が多くなっていく中、これから矯正を取り入れる医院、ドクターにとって安心して患者さんに提供出来るものだと思います。またオンラインで完結出来るのも、時間がとられない。そして何より来院された患者さんにとって最適なものだと思います。当院としても全体的な組織力のアップ、患者さんや歯科医師の治療の選択肢を増やせたことに、感謝しております。」

■一般歯科向けサービス説明・相談会を開催

- ・サービスの公開に合わせて、6月から一般歯科の皆様を対象にオンライン説明会を開催します。
詳細はこちらをご覧ください。 <https://brace-ltd.com/>
- ・ご相談はWebサイトのお問合せフォームから承ります。

■株式会社Brace会社概要 <https://brace-ltd.com>

株式会社Braceのミッションは「最善の矯正治療を世界中でサポートする」こと。矯正歯科医の診療や業務をサポートするサービスを提供し、患者がより質の高い治療を選択できる環境づくりを行っています。

社名：株式会社 Brace

代表者：代表取締役 吉住 淳

本社所在地：東京都渋谷区渋谷1-8-6 VORT渋谷宮益坂 2F

設立：2021年8月

資本金：1,500万円

事業内容：医療サービス企画・開発・運営

顧問弁護士：樋口一磨（樋口国際法律事務所 代表弁護士）

Brace

◆プロフィール 吉住 淳／共同創業者 代表取締役 歯科医師



中学・高校の6年間をアメリカ・マサチューセッツ州で過ごし、04年国際基督教大学卒業後、矯正歯科医を目指し東京歯科大学歯学部へ。同大学矯正学講座研修課程修了後、日本矯正歯科学会認定医取得。医療法人社団生美会設立。吉祥寺と渋谷に2医院を展開。医療法人社団生美会理事長 吉住歯科矯正クリニック(吉祥寺) Smile Access矯正歯科(渋谷) Invisalign社公式スピーカー・ダイヤモンドドクター、Dental Monitoring社KOL(Key Opinion Leader)、日本矯正歯科学会認定医、AAO(American Association of Orthodontist) 会員、2022年 Wharton-AAO Mastering the Business of Orthodontics (MBO) Certificate 取得。

◆プロフィール 岩田 幸也／共同創業者 最高経営責任者



小中学校を香港、ニューヨークで過ごし、慶応義塾大学政策メディア研究科修士修了後、電通に入社。関西TV局にてテレビ朝日のタイムを担当。その後デジタルマーケティング担当として、東工大や関西大学との産学連携プロジェクト、TVとデジタル共通指標の開発研究プロジェクトをリードしマーケティングジャーナルで論文発表などを行う。11年Googleに入社し、外資消費財/自動車クライアントを担当後、YouTube広告プロダクトを担当。19年1月より、TikTokを運営する中国ITユニコーン企業として有名なBytedanceに入社し、Globalとして初めてのローカルにおける広告プロダクトマーケティングディレクターを経て、現在に至る。2022年 Harvard Business School Online, Leadership Principles Certificate 取得。

<採用について>

矯正歯科医をはじめ、「最善の矯正治療を世界中でサポートする」ことにチャレンジして下さる方を募集中です。
詳細はお問い合わせください。 <https://brace-ltd.com>

【最新情報はこちらから】

note https://note.com/good_cosmos625/n/n73fd08d6d554

Facebook <https://www.facebook.com/brace.ltd>

【サービス詳細、料金体系に関するお問い合わせ先】

株式会社Brace

担当: 工藤

TEL: 050-5527-5354

e-mail: info@brace-ltd.com

【本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社Brace

担当: 神渡

TEL: 090-6172-7066

e-mail: norie.kamiwatari@brace-ltd.com